

自民党の『国鉄再建案』を弾劾する！(上)

≡「民営・分割」でドウカツし、徹底した合理化と国鉄労働運動の解体を狙う≡



82.7.28
No. 1107

国鉄千葉動力車労働組合
千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電)二九三五〜六(公衆)四三三二七二〇七

自民党は、反動的な第二臨調第四部会報告を更にエスカレートするものとして、去る六月二十五日、政調会・総務会決定として「国鉄再建のための方策(案)」を発表した。そして国鉄当局は、この反動的な自民党の「国鉄再建案」にもろてをあげて賛成し、これをそのまま、「国鉄当局の方針とする」ことを確認・決定した。わが動力千葉は、敵の国鉄労働運動解体攻撃がいよいよ具体化した今日、さらに闘う体制を打ち固め、権力・国鉄当局・動労「本部」革マル一体となった組織破壊攻撃を粉碎していかねければならぬ。「今号」と「次号」とにわたって、その反動性を明らかにしてゆきたい。

反動的な自民党の「国鉄再建案」

自民党が党政策として決定した「国鉄再建のための方策(案)」は、次のように述べている。

- 「はじめに」と「現状と問題点」において、
- (1) 国鉄は今や、破産状態にある。毎年二兆円ずつ増加する膨大な赤字は、十六兆円を超える長期債務となっており、このまま放置すれば、国家財政の根幹を揺がす大問題である。
- (2) 国家経営は、既に百兆円に及ぶ赤字国債を背負い深刻な転換期に直面している。
- (3) 今後も従来の路線をとり続けるならば、破局以外にない。
- (4) 国鉄再建問題は、国家経営の典型であり、主要な「ヒナ形」である。
- (5) 「国鉄再建」は、国家財政再建の絶好のモデル実験であり、「国鉄問題」を解決できれば、国家財政再建の方法論を見出すことになる。
- (6) 「国鉄問題」さえ解決されれば、行革は大成功だ。

- さらに、「Ⅱ基本的考え方」において、
- (1) 国鉄の経営責任となる自立経営可能な幹線系線区とそれ以外の公共的輸送分野の地方交通線(国鉄の経営責任の範囲から区分する)に分け、それぞれの負担ルールを明確化する。
- (2) 全国一律運賃制度の見直し、線区別運賃制度の導入。
- (3) 設備投資のあり方方式を変えて実施する。
- (4) 年金・長期債務の切り離し。
- そして「具体的対策」では、
- (1) 管理経営権及び職場規律の確立――項目の早急かつ完全実施。
- (2) 経営者の意識改革――経営者としての責任意識。
- (3) 合理化の徹底と要員削減――新規採用のストップ六〇年度―三二万人体制、六五年度二五万人体制の達成。
- (4) 給与の抑制――職場規律の確立、要員削減が予定通り進まない場合や、違法スト行われたような場合は、期末手当、業績手当は抑制する。
- (5) 貨物対策――六〇年度達成の貨物駅、ヤードなどの縮小計画を五七―一ダイ改で繰上げ実施。五八年度に徹底した合理化と拠点間直行輸送体制を確立。六〇年度以降は、全面廃止も検討。
- (6) 線区別運賃制度の導入。

- (7) 収入の確保――全職員一丸となった徹底した営業活動。
- (8) 自動車、船舶、工場、病院の分離――六〇年度までは、徹底した合理化。六〇年度以降は分離。
- (9) 設備投資のあり方――公共的負担制度の確立。国鉄経営の負担とならないよう措置する。
- (10) 地方交通線対策――特定地交線三、一〇〇キロを廃止または転換。その他の地交線は、徹底した合理化を行う。
- (11) 年金問題――早急に国家公務員・他公企体の共済年金と統合一元化する。
- (12) 過去債務対策――債務棚上げの実施と特別勘定制度の検討。

最後に、「Ⅲ改善の進め方」において、

- (1) 国鉄労使の「親方日の丸」的甘えを払拭すること。
- (2) 違法スト、違法行為に対する厳正な措置。を前提として、
- ① 当面三年間は、現行経営計画を強力に実施し、六〇年度時点で第二臨調第四部会報告の「民営・分割」を最終的に判断する。
- 1. 経営改善計画の深度化――
- ① 国鉄に最後のチャンスを与え、六〇年度までに効率化と職場規律の回復に取組ませる。
- ② 国鉄の経営改善に加えて、年金・過去債務対策を行い、六〇年度において、幹線系線区の完全自立体制の確立を目標とする。
- ③ ①②が出来れば、引き続き、現体制で改善努力を推進する。
- ④ ①②が出来なければ、六二年度を目途に北海道・本州・四国・九州の四島に分割・民営化する。
- 2. 再建検討推進機関の設置――
- ① 民営・分割化の具体策、地交線のあり方、年金、過去債務対策、設備投資のあり方等についての検討・立案の機関。
- ② 緊急対策十一項目の実施と推進のための機関として設置する。(以上)

以下その反動性について次号に明らかにします。

次号目次

- 「自民党の『国鉄再建案』の反動性について」
- 「本部」革マルの反動性について
- 「国鉄・三里塚を基軸に反撃へ」